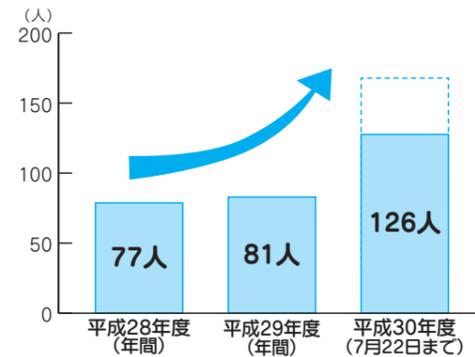


熱中症搬送件数(深谷市消防本部管内)



今年も、例年以上の猛烈的な暑が続いており、7月23日に熊谷市では国内観測史上最高記録を更新する41.1度を記録しました。隣接する深谷市でも、熱中症と疑われる症状で搬送されるかたが、昨年を大きく上回る勢いで伸びています。

市民の皆さんは、熱中症にならないよう水分を補給し、適切にエアコンを使用しましょう。



熱中症に注意!
問い合わせ
保健センター (☎575-1101)

もしも熱中症のかたを見かけたら!

- 1 涼しい場所に避難させる
- 2 衣服をゆるめ、身体を冷やす
- 3 水分を補給する
- 4 自力で水が飲めない、意識がない場合は、直ちに救急車を要請しましょう

※『もくせい館』は、高齢者福祉活動および青少年育成活動を行う複合施設です。



▲存続する高齢者福祉青少年活動複合施設『もくせい館』

現在、市内にある5カ所の老人福祉センターのうち、『仙元荘』、『岡部荘』、『花園荘』の3施設については、建設から約40年が経過し老朽化が著しいこと、また、近年は要望が多様化し利用者数が減少していることから、今後段階的に閉館し、機能集約を図ってまいります。

なお、存続する『もくせい館』や『福寿荘』では、現在実施している入浴やカラオケなどの利用を継続します。

また、より多くのかたの要望に添えていくために、今後、『もくせい館』では、介護予防・健康づくりなどの事業を充実させることで、機能強化を図ってまいります。

<存続する老人福祉センターなど>

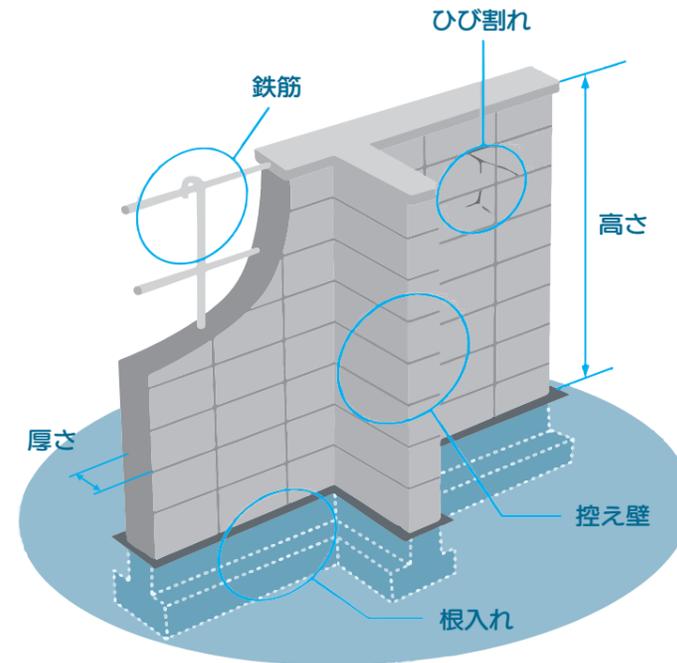
施設名	所在地	主な利用内容
もくせい館	菅沼401	入浴、カラオケなど ※今後、もくせい館では介護予防・健康づくりなどの事業を充実させ機能強化を図ります。
福寿荘	沼尻482-1	

<老人福祉センターの閉館の時期>

施設名	所在地	閉館日
花園荘	荒川866	2019年 4月 1日
岡部荘	山河1324-1	2019年10月 1日
仙元荘	上野台2552-1	2020年 4月 1日

※施設の利用は閉館日の前日(開館日)までとなります

市老人福祉センター(3施設)を閉館します
問い合わせ
長寿福祉課 (☎574-6645)



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013. 1より一部改

大阪府北部を震源とする地震では、塀の倒壊被害が発生しました。地震が起きた際の被害を未然に防ぐために、所有する塀の安全点検をお願いします。

道路に面したブロック塀が倒壊すると、通行人などに危害を与え

るのみでなく、消火・救助・避難活動の妨げにつながります。被害者が塀の所有者に対して損害賠償を求めた訴訟事例もありますので危険性が確認された場合は、付近を通るかたへの注意表示をし、改善を行ってください。

塀の倒壊などの事故の際は所有者の責任を問われることもあります。
ブロック造などの塀の安全点検をしましょう!

ブロック塀 点検チェックポイント

塀の安全性の確保は、所有者の責任です。次の項目を点検し、全てチェックが埋まらない場合は、専門家に相談し、補修・撤去など適切な対応をとりましょう。

- 鉄筋を入れたコンクリートブロック造の塀の場合
 - 高さは地盤から2.2m以下
 - 厚さは10cm以上(塀の高さが2m超の場合は15cm以上)
 - 高さが1.2m超の場合、塀の高さの5分の1以上突出した控え壁が3.4m以下の間隔である
 - コンクリートの基礎がある
 - 塀に傾きや、ひび割れはない
- 組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合
 - 高さは地盤から1.2m以下
 - 厚さは塀の高さの10分の1以上ある
 - 塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁が4m以下の間隔である
 - 基礎がある
 - 塀に傾きや、ひび割れはない

※外観からチェックできない部分(鉄筋が入っているか、基礎の根入れの深さが適切かなど)については、専門家に相談しましょう。

【塀に関する専門的な相談先】

- ・日本エクステリア建設業協会 (☎03 - 3865 - 5671) ・埼玉県建築士事務所協会 (☎048 - 864 - 9313) ・埼玉建築士会 (☎048 - 861 - 8221)

※公共施設については、現在安全点検を行っております。補修・撤去など改善が必要と判断された場合は、順次対応をしていきます。

問い合わせ
建築住宅課 (☎574-6655)

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

関越自動車道（上り線・下り線） 行政境標識（カントリーサイン）の変更

問い合わせ 企画課 ☎574-8096

市内を横断する関越自動車道に設置されているカントリーサインを市イメージキャラクター『ふっかちゃん』へ変更しました。

標識、下り線には『ネギ』を持ったデザイン、上り線には『チューリップ』を持ったデザインのふっかちゃんの標識を設置しています。



▲上り線に設置された標識



▲下り線に設置された標識

交通事故に注意！

問い合わせ 道路管理課 ☎574-8861

市内で交通死亡事故が多発しています。

かけがえのない命を守るために、日頃から安全運転と交通安全を心掛けましょう。

『人も車も自転車も 安心・安全』

交通事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生する傾向があります。

次の交通事故防止のポイント（きらめき3H運動）を守りましょう。

- ①（H） 早めのライト
- ②（H） 反射材着用
- ③（H） 歩行者保護

市長の深い話

深谷市長 小島 進



きれいな深谷、美しい深谷でおもてなし

日本中の話題を席巻し続けたロシアのサッカーワールドカップは、フランスの優勝で幕を閉じました。日本における試合時間が深夜だったため、寝不足覚悟で応援したかたもたくさんいたのではないのでしょうか。日本代表は惜しくもベルギーに敗れ、ベスト8を逃しましたが、下馬評を覆す活躍が世界各国から称賛されました。

また、日本サポーターが試合後に会場内のごみを拾う姿に対して、も称賛の声が上がりました。日本の『ごみは持ち帰る』という習慣が、今回のサポーターの行動につながっています。同じ日本人とし

て、非常に誇りに感じている行動であったと感じています。

市では、春と秋の年一回、市内全域で『ごみゼロ運動』を行っています。自分たちの住むまちがきれいであることは、市民の郷土愛や誇りにつながっていくとともに、深谷を訪れるかたに対するおもてなしの心でもあります。

また、深谷の特産である花と緑の魅力を生かした『ふかや緑の王国』の建屋や『ふかや花フェスタ』&オーブンガーデンフェスタの開催などは、市民の手による美しいまちづくりの実践例として、市の特徴的な取り組みとなっております。

いよいよ来年9月には、ラグビーワールドカップが日本で開催されます。隣の熊谷市は、試合会場のひとつであり、国内だけでなく国外からも多くのかたが県北地域を訪れます。きれいな深谷、美しい深谷で、来年、世界各国の皆さんをおもてなししましょう。

西日本各地に甚大な被害をもたらした『平成30年7月豪雨』で亡くなられた方々の冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

国民年金からのお知らせ

問い合わせ 熊谷年金事務所 ☎522-5012
保険年金課 ☎574-6641

後納制度が平成30年9月で終了

国民年金保険料は、納付期限から2年を過ぎると時効により納付できません。

しかし、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することができ『後納制度』が、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り実施されています。後納制度を利用することで、年金額の増加や、年金の受給ができなかったかたが受給資格を得られることがあります。

詳しくは、熊谷年金事務所、または『ねんきん加入者ダイヤル』☎0570-0003-004 ※IP電話・PHSのかたは☎03-6630-5255)まで

国民年金基金に加入することによって乗せの給付が受け取れます。国民年金基金は、国民年金に上乗せの給付を行う制度です。加入できるかたは、県内に住民票のある、国民年金第一号被保険

者の60歳未満のかた、および65歳未満の任意加入者です（国民年金保険料の納付が必要）。

- ※50Xネット
 - ①将来の設計に合わせて、掛け金（月額6万8000円以内）を自由に選べます。
 - ②掛け金は、社会保険料控除の対象となり、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。
 - ③掛け金は、60歳まで定額、年金額も生涯にわたり保障されます。（確定年金を除く）
 - ④納めた期間に見合った年金額が受け取れます。
 - ⑤20%以降の加入口数（年金額）を増減できます。

詳しくは、埼玉県国民年金基金へ。フリーダイヤル ☎0120-65-4192

ホームページ <http://www.kokunenkin.or.jp>



みんなの声 BOX

Q スズメバチの巣の駆除を業者に依頼したいのですが、費用の補助はありますか。

A 市では、今年度から個人の住宅などにできたスズメバチの駆除費用の一部を補助しています。

駆除費用補助のほか、ご自身で巣を駆除されるかたに、専用の防護服の貸し出しも行っています。

詳しくは、担当課にお問い合わせください。

問い合わせ 環境衛生課 ☎585-2215

ありがとうの手紙



最優秀賞 一般の部

「ほら、満開の桜。」美恵子さんへ

新戒 萩野裕子 さん

今年の六月、大切な友人が七年間『ガン』と闘い人生を終えた。最期、『在宅医療』を希望し家に帰ってきた。

「桜が見たい。」という彼女の言葉に背をおされ神社へ。満開の桜が迎えてくれる中、手を合わせ祈る彼女は「今が一番楽しい。」とほほえんだ。二カ月後、彼女の瘦せた腕を握ると、「ありがとう、来年も一緒にあの桜がみたい。」と弱々しい声…。彼女の耳元に「うん。」と言い、ボロボロ泣いた。

美恵子さんから『もっともって生きて強い思いと、生きていられるありがたさ。』を覚えてもらった。